

(仮称) 川越市こども計画策定に向けた調査
報告書

令和6年3月

目 次

第1部 子ども・子育て支援に関するアンケート調査	1
第1章 人口推計	2
第2章 調査の概要	4
1. 調査の目的・対象・方法等	4
2. 回収結果	5
3. 報告書の見方	5
第3章 就学前児童保護者用アンケートの結果	6
1. 子どもと家族の状況について	6
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	10
3. 保護者の就労状況について	14
4. 日常的な教育・保育施設の利用状況について	24
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について	35
6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育施設等の利用希望について.....	42
7. 子どもの病気やケガの際の対応について	47
8. 不定期の幼稚園・保育施設や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	53
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	61
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	72
11. 子育て全般・市の施策について	83
第4章 放課後児童クラブ（学童保育）利用保護者用アンケートの結果.....	86
1. 放課後児童クラブ（学童保育）を利用している子どもと家族の状況について.....	86
2. 保護者の就労状況について	92
3. 平日の定期的な放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について.....	99
4. 土曜・日曜・祝日や学校休業期間中の「定期的」な放課後児童クラブ（学童保育）の 利用希望について	103
5. 子どもの病気やケガの際の対応について	118
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	123
7. 子育て全般・市の施策について	131
第5章 調査結果から見てきた状況と課題	134
1. 就学前児童保護者用アンケート結果から見てきた状況と課題	134
2. 放課後児童クラブ（学童保育）利用保護者用アンケート結果から見てきた状況と課題.....	135

第2部 子ども・若者の意識と生活に関する調査	139
第1章 調査の概要	140
1. 調査の目的・対象・方法等	140
2. 回収結果	141
3. 報告書の見方	141
第2章 回答者の基本属性	142
1. 回答者の基本属性について	142
2. 「生活困難」について	144
第3章 生活困難の状況	149
1. 生活困窮の状況	149
2. 子どもの生活水準（所有物と体験）	169
3. 子どもの食と栄養	193
第4章 家計の状況	201
1. 家計の状況	201
2. 子育てにかかる費用と子どもの負担割合	210
第5章 子どもの学びと学校生活	221
1. 学校について	221
2. 授業の理解度や学習の状況	227
3. 学校外での学習・勉強の状況	229
4. 将来の夢について	235
第6章 子どもの生活・家族関係	239
1. 家族との関係	239
2. 平日の食事	252
3. 平日の放課後の過ごし方	254
4. 休日の過ごし方	272
5. 放課後子ども教室・クラブ活動	275
6. 活動と外出の状況	278
7. 会話の頻度	290
8. 16～17歳の就労状況	299
第7章 子どもの健康と自己肯定感	301
1. 子どもの健康状態	301
2. 自己肯定感	309

第8章 保護者の状況	318
1. 回答者の状況	318
2. 家族のこと	321
3. 保護者の就労状況	334
4. 保護者の体験	352
5. 子どもとのかかわり	359
第9章 制度・サービスの利用	371
1. 子ども本人の支援サービスの利用状況	371
2. 制度・サービスの利用	378
3. 相談窓口の利用状況	406
第10章 インターネットの利用状況	413
1. インターネットの利用状況について	413
第11章 調査結果から見てきた状況と課題	422
1. 川越市の状況	422
2. 子どもについてわかった課題	422
3. 保護者についてわかった課題	424
 第3部 若者の意識と生活に関する調査	 427
第1章 調査の概要	428
1. 調査の目的・対象・方法等	428
2. 回収結果	428
3. 報告書の見方	428
第2章 若者の意識と生活に関する調査の結果	429
1. 回答者自身について	429
2. 進学状況と就労状況について	434
3. 日常的に感じることや悩みについて	437
4. 日常生活について	442
5. 将来のことについて	446
第3章 調査結果から見てきた状況と課題	453
1. 若者の意識と生活に関する調査結果から見てきた状況と課題	453

第4部 支援者等ヒアリング調査	455
第1章 調査の概要	456
1. 調査の目的・対象者・方法等	456
第2章 調査の結果	457
1. 学校・教育	457
2. 幼児教育・保育	459
3. 地域の子ども支援者	461
4. 社会福祉協議会・市民団体等	463
5. 市職員	465